

3. 子育てを地域で支えるまち うらやす

(1) 子どもの参画とこれから親となる世代の育成

事業番号	39	事業名	小中学生と幼児とのふれあい体験等の実施				担当課	保育幼稚園課
計画内容	赤ちゃんに触れ、命や子育ての大切さについて考える機会を持つことを目的に、小中学生と赤ちゃんとのふれあい体験講座等を実施します。							
	実施の受け入れ	平成20年実績	実施			平成26年目標	実施	
平成25年度実施状況と評価	実施状況	市内小中学校及び高校の社会体験活動の中で、各保育所並びに各幼稚園においてその機会を提供している。						
	評価	これから親となる世代に子育ての楽しさやすばらしさを伝えるため、乳幼児との交流を通じてその機会を持つことができると聞いている。						
目標と実績値		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
実施の受け入れ	目標	—						実施
	実績	実施		実施	実施	実施	実施	
平成26年度事業予定	引き続き小中学生と幼児とのふれあい体験等を実施する。							

事業番号	40	事業名	【重点】 青少年ボランティア育成事業				担当課	社会福祉協議会
計画内容	さまざまな経験を通して子どもたちの成長を支援するため、地域における青少年ボランティア育成事業を推進します。							
	夏休み体験説明会 参加者数	平成20年実績	59人			平成26年目標	100人	
平成25年度実施状況と評価	実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・広報活動(広報うらやす・ミニコミ誌への掲載、市内中高大学への募集要項配布) ・事前オリエンテーション・修了式の実施 ・市民活動センター(協働推進課)と協力して事業を展開 ・市内保育園・幼稚園・育成クラブ・高齢者施設・障がい者施設へボランティア活動実施 参加者数 66名 受入施設数 22施設						
	評価	<ul style="list-style-type: none"> ・市民活動センターと協力し、広報活動を強化した ・オリエンテーションを保育系と高齢者・障がい者施設希望者に分けて実施し、事前教育を強化 						
目標と実績値		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
夏休み体験説明会参加者数	目標	—						100人
	実績	59人		62人	88人	61人	66人	
平成26年度事業予定	市民活動センターとさらに協力し、参加者数を増加させる取組みを行う。							

事業番号	41	事業名	【重点】 青少年交流施設(新浦安カルチャープラザ)における青少年の意欲の創出促進のための事業の充実				担当課	青少年課
計画内容	青少年の社会参加への意欲を創出するため、各種体験教室等を実施するとともに、青少年の自主的活動への積極的な支援を図る。							
	延利用者数	平成20年実績	28,117人		平成26年目標	30,000人		
平成25年度 実施状況と 評価	実施状況	青少年の居場所作りとして、マーレ内3階部分に新浦安カルチャープラザを設置し、放課後や休日における青少年の活動・交流を中心として、芸術・音楽・文化をキーワードに、青少年が様々な活動に 参加しやすい講座やイベントなど様々な事業を展開している。 ■平成26年3月末現在実績値 34,655人 ※一般利用者除く						
	評価	講座で使用していない部屋を無料で学習室として提供したり青少年広場の遊具を充実させるなど青少年が、気軽に集える空間を作り、利用促進を図ることができた。						
目標と実績値		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
延利用者数	目標	—					30,000人	
	実績	28,117人	30,033人	29,989人	33,469人	34,655人		
平成26年度 事業予定	引き続き貸室の無料キャンペーンを実施するなど、利用者の確保に努める。またイベントについても好評なものは引き続き実施し、新規に実施するものは、今までの経験を生かしてより魅力的なものになるよう工夫していく。							

事業番号	42	事業名	【重点】 青少年交流活動センター(うら・らめーる)における青少年の自立を促進するための事業の充実				担当課	青少年課
計画内容	青少年の交流活動を通じて、青少年の健全育成を図るため、宿泊や創作、環境等の体験学習活動を展開し、青少年の自立を促進します。							
	参加者数	平成20年実績	132人		平成26年目標	300人		
平成25年度 実施状況と 評価	実施状況	指定管理者の提案内容に基づき、青少年の健全育成の促進を図るため、スポーツや文化、季節の各種事業を実施した。 ■平成26年3月末現在実績値 932人						
	評価	今年度については、各種事業の見直しを図り、主催事業を実施してきましたが、参加者数を増員することができなかった。事業内容を検証し、次年度につなげていきたい。						
目標と実績値		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
利用者数	目標	—						300人
	実績			464人	2,391人	3,203人	932人	
平成26年度 事業予定	利用者ニーズをとらえながら、新たな事業企画を行っていく。							

事業番号	43	事業名	ジュニアリーダー研修会によるリーダー育成の実施		担当課	青少年課		
計画内容	小学4年生から6年生を対象に、リーダーとして必要な行動力・受容力・表現力を身につけていくことを目的とした研修を行います。							
	研修修了者	平成20年実績	33人		平成26年目標	継続		
平成25年度実施状況と評価	実施状況	<p>小学4年生から6年生を対象として、リーダーとしての資質の向上を図り、リーダーに必要な知識・技術を習得するための研修会を実施している。</p> <p>目標 (1)表現力を身につける (2)受容力を身につける (3)行動力を身につける</p> <p>・全8回の研修会 ・研修生31名(男子10名、女子21名)</p> <p>●平成26年3月末現在実績値 研修修了者 26名</p>						
	評価	ブラックシアターやレクリエーションゲーム、宿泊研修等の様々な研修において、研修内容の自己評価を通じて、少しずつではあるが、各児童とも目標である表現力・受容力・行動力について向上が図れた。						
目標と実績値		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
研修修了者	目標	—						継続
	実績	33人		24人	24人	22人	26人	
平成26年度事業予定	市内小学生(4年生～6年生)を対象に、全8回の研修、定員32名を予定							

事業番号	44	事業名	【重点】 こども版広報うらやすの発行		担当課	広聴広報課		
計画内容	市内小・中学校長から推薦された児童・生徒からなる「こども記者」が取材・写真撮影・原稿作成・編集を行い、市立小・中学校に配付します。 浦安のことや市の仕事などを、こども記者がこども目線で紹介することで、住んでいるまちに興味を持ってもらうことを目的として発行しています。							
	発行部数・回数	平成20年実績	17,000部×2回		平成26年目標	17,000部×2回		
平成25年度実施状況と評価	実施状況	<p>市内各小中学校から選出してもらう「こども記者」も各校を一巡し、「こども広報うらやす」の存在が一定の認知度を得たことから、こどもたちに対する通常版の「広報うらやす」への橋渡しができたと判断、平成24年度から広報紙内に出てくるわかりにくい言葉を親子の対話形式で説明していくなど、こども向けのページを「広報うらやす」に盛り込んで、家族で読んでもらうことができる「広報うらやす」づくりを推進している。25年度は、これまでに、5/1・6/1・8/1・9/1・11/15・12/15・2/15・3/15の計8号でこども向けページを作成した。</p> <p>※下記の平成24年度・25年度の発行部数・回数の実績値は、こども向けページの掲載回数を指す。</p>						
	評価	こども向けの記事を読んでもらうことで、こどもたちに住んでいるまちへの興味を持ってもらうという本事業の目的は、達成の域に達していると考えている。今後も、適宜こども向けのページ作成を行い、掲載機会(働きかける回数)についても、可能な限り増やしていきたい。						
目標と実績値		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
発行部数・回数	目標	17,000部×2回	17,000部×2回	17,000部×2回	17,000部×2回	17,000部×2回	17,000部×2回	17,000部×2回
	実績	17,000部×2回	17,000部×2回	17,000部×2回	18,000部×2回	58,900部×6回 (※)	57,650部×8回 (※)	
平成26年度事業予定	引き続き、広報うらやす内で、こども向けページの掲載をしていく							

事業番号	45	事業名	青少年活動センター(うら・らめーる)の充実			担当課	青少年課	
計画内容	指定管理者における運営について、提案内容の進行状況を見定めながら、利用の促進や市民サービス等について協議を図りながら事業を推進していきます。							
	延利用者数	平成20年実績	36,316人		平成26年目標	38,000人		
平成25年度実施状況と評価	実施状況	運営については、指定管理者の提案書に基づき運営されている。平成25年度から新たな指定管理者となり、食事の改善など運営の見直しを進めた。 ■平成26年3月末現在実績値 利用者総数 31,120人						
	評価	宿泊者が増加傾向となってきたが、事業参加者の減少がみられるため、市民ニーズを踏まえ主催事業の充実を図りたい。						
目標と実績値		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
延利用者数	目標	—						38,000人
	実績	36,316人		33,508人	33,580人	35,892人	31,120人	
平成26年度事業予定	施設利用者の増加はもとより、年間40回以上の主催事業を実施し、利用促進を図る。							

事業番号	46	事業名	【重点】青少年リーダー養成事業			担当課	青少年課	
計画内容	中学生を対象に、青少年健全活動の中心となるリーダーを養成し、青少年健全育成関係団体と協力しながら青少年の健全育成活動の推進を図ります。							
	講演会延参加者数	平成20年実績	H21より実施		平成26年目標	200人		
平成25年度実施状況と評価	実施状況	研修を通じて青少年リーダーとして必要な技能を修得させ、体験活動の中から豊かな心を育み、リーダーとしての資質の向上を図ることで青少年健全育成活動における中学生リーダーの育成を図った。 ■平成26年度3月末実績値 会員数28名 実施期間 平成25年5月から平成26年3月(11回開催)※中止1回 述べ受講者数 97名						
	評価	新規の入会者が7名と少なかったが、中学3年生が会員をリードする面も多くみられ、研修生が一体となった研修ができた。引き続きプログラムの見直しを図りながら、会員の確保を図っていく。						
目標と実績値		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
講演会延参加者数	目標	—						200人
	実績	H21より実施	93人	53人	61人	123人	81人	
会員数	目標	—						
	実績			29人	28人	29人	28人	
平成26年度事業予定	引き続き、主に市内の中学生を対象として、年間10回程度の研修会を予定。							

事業番号	47	事業名	青少年館活動事業の充実			担当課	青少年課	
計画内容	指定管理者の協定期間満了に伴う新たな指定管理者の指定を通じて、現状の改善を図りながら、より一層の事業の充実を進めます。							
	延利用者数	平成20年実績	40,630人		平成26年目標	42,000人		
平成25年度実施状況と評価	実施状況	指定管理者の提案に基づき、管理運営を行っている。 また、利用者アンケートを通じて、利用者ニーズを取り入れた事業等を実施し、来館利用者の内訳(中学生の増加)から青少年館本来の目的であります中高校生の居場所として確立しつつある。 ■平成26年3月末現在実績値 利用者総数 45,980人						
	評価	指定管理者の提案内容に基づき適切な管理運営を行っている。主催事業については、利用者に定着してきたものもあり、参加しやすいように努めている。						
目標と実績値		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
延利用者数	目標	—						42,000人
	実績	40,630人		39,491人	43,225人	45,191人	45,980人	
平成26年度事業予定	各種体験事業を実施し健全育成の推進を図るとともに、平成26年度より開館時間一部延長して運営を行う。 (日曜、祝日17時閉館を20時30分まで延長する。)							

事業番号	48	事業名	青少年活動支援の推進			担当課	青少年課	
計画内容	青少年活動を実施する団体に対して、引き続き補助金交付を行い、側面からの活動支援を実施します。							
	交付団体数	平成20年実績	42団体		平成26年目標	45団体		
平成25年度実施状況と評価	実施状況	社会教育関係認定団体に補助金の交付を通じて、青少年団体の活動支援を行っている。 浦安市子ども会育成連絡協議会、子ども会39団体、ボーイスカウト2団体、ガールスカウト2団体、浦安市リーダーズクラブ 総計45団体						
	評価	各青少年団体は少子化の影響もあり、活動に苦慮しているところもみられるが、それぞれが地域に貢献する事業や青少年事業への協力を通じて、地域の子どもの健全育成を推進している。						
目標と実績値		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
交付団体数	目標	—						45団体
	実績	42団体		43団体	46団体	45団体	45団体	
平成26年度事業予定	社会教育関係認定団体に補助金を交付するとともに、事業協力を行いながら、地域における青少年の健全育成の活動の推進を図る。							

事業番号	49	事業名	【重点】浦安市教育ビジョン(浦安市教育振興基本計画)策定事業			担当課	教育政策課	
計画内容	義務教育を対象とする浦安市教育ビジョンについては、平成21年度に浦安市教育ビジョン策定検討委員会から答申を受け、平成22年度に教育委員会議での協議を経て策定予定です。							
	計画策定・推進	平成20年実績	H21より実施		平成26年目標	推進		
平成25年度実施状況と評価	実施状況	浦安市教育ビジョンは平成22年度から平成31年度までの10年間を見通して作成している。平成26年度は計画期間の中間年度であることや基本計画の終了年度であることから、平成25年度は学識経験者の助言等を得ながら教育ビジョン見直しの視点や手順を始め教育ビジョンの評価の見直しなどについて検討を行った。						
	評価	今後、教育ビジョンの見直しを具体的に検討を進めて行く上での参考資料を得ることができた。						
目標と実績値		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
計画策定・推進	目標	—						推進
	実績	H21より実施		推進	推進	推進	推進	
平成26年度事業予定	平成25年度の検討内容を踏まえ、26年度は市民を含めた検討委員会を設け教育ビジョンの見直しについて検討を進めるとともに、27年度以降の後期第基本計画を策定する。また、教育ビジョンの冊子や概要版を作成し保護者や教職員に配布していく。							

(2) 子どもの生きる力の育成に向けた教育環境などの整備

事業番号	50	事業名	市立幼稚園3歳児保育の実施			担当課	保育幼稚園課	
計画内容	幼児期の学びの環境を充実するために継続していきます。							
	実施園数	平成20年実績	3園		平成26年目標	5園		
	定員	平成20年実績	120人		平成26年目標	250人		
平成25年度 実施状況と 評価	実施状況	平成24年度に引き続き、5つの公立幼稚園において3歳児保育を実施している。 平成26年3月末日 5園 249人 3歳児保育定員 250人						
	評価	3歳児保育の実施にあたって必要な職員を確保し、保育を推進している。						
目標と実績値		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
実施園数	目標	—						5園
	実績	3園		5園	5園	5園	5園	
定員	目標	—						250人
	実績	120人		250人	250人	250人	250人	
利用者数	目標	—						
	実績			242人		249人	249人	
平成26年度 事業予定	引き続き市立幼稚園3歳児保育を実施していきます。							

事業番号	51	事業名	小学校及び中学校の整備			担当課	学務課 (教育施設課)	
計画内容	「浦安市における学校配置の適正化に向けての基本方針」を推進するため、学校適正配置等推進委員会を設置し、方針を実施するための手順や、スケジュール等の検討、推進にあたっての課題や問題点を整理検討します。							
	検討委員会報告	平成20年実績	基本方針の策定		平成26年目標	方針の推進		
	学校数(小/中)	平成20年実績	17校/8校		平成26年目標	18校/9校		
平成25年度 実施状況と 評価	実施状況	入船北・入船南小学校の統合に向けて、入船地区学校統合準備委員会を3回、入船地区学校統合懇談会を3回開催した。 新設する高洲中学校の開校に向け、「仮称第9中学校開校準備委員会」を設置し、会議を3回開催し、各課の進捗状況や保護者説明会の準備等を検討した。10月11日に在校生保護者を対象に「通学区域変更に伴う説明会」を開催。2月15日に新入学生の保護者対象に「入学説明会」を開催。						
	評価	入船地区学校統合懇談会では、学校関係者や地域の代表の方から統合に向けた取組について理解を得るとともに、新しい学校づくりへの意見等を伺うことができた。高洲中学校の開校に向けて、教委内の連携が図られるとともに、保護者の理解を得ることができた。						
目標と実績値			平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
検討委員会 報告	目標	—						方針の推進
	実績	基本方針の策定						
学校数(小/ 中)	目標	—						18校/9校
	実績	17校/8校		18校/8校	18校/8校	18校/8校	18校/8校	
平成26年度 事業予定	入船地区学校統合懇談会を開催する。 入船地区学校統合と小中一貫・連携教育の推進に向け、施設の改修を行う。							

事業番号	52	事業名	少人数教育の実施			担当課	指導課	
計画内容	市立小・中学校全校に少人数教育推進教員を各校1～5名配置する(学務課)。県費教員と連携し、学習指導や諸活動にきめ細やかな指導を推進していく。また、当該教員の実践力の向上を目指し、当該教員を対象とする研修会を後期は2回開催する。さらに、当該教員に各学期の実践計画書及び実践報告書の作成を求め、当該教員自身が見通しを持った計画や取り組みができるようにするとともに、その進捗状況を把握できるようにする。							
	少人数教育推進教員人数	平成20年実績	69人		平成26年目標	78人		
平成25年度実施状況と評価	実施状況	市立小・中学校26校全校に、「少人数教育推進教員」を各校1～4名、計63名(中途退職や中途採用を含む)を配置した(学務課)。県費教員と連携し、学習活動やその他学校生活の諸活動で、個に応じたきめ細やかな指導の推進に貢献している。 また、「少人数教育推進教員」の教育活動の実践力向上を目指し、当該教員を対象とする研修会を年間6回開催するとともに、当該教員に各学期に実践計画書及び実践報告書の作成を求め、PDCAサイクルにより、個に応じた指導を計画的・継続的・効果的に取り組めるようにしている。実践計画書及び実践報告書については提出を求め、その進捗状況を把握できるようにしている。						
	評価	配置した「少人数教育推進教員」の実践報告の中で、少人数による授業を行った(※「よくやった」及び「やった」という当該教員は市立小・中学校全体の7割を超えており、きめ細かな指導の充実が図られている。昼休みや放課後等に、補充的な学習も行われ、授業以外の学習支援にも成果がみられる。生活面での指導においても、「自ら適切な服装や言葉遣い、行動をすることで子どもたちの手本となるように努めた」「子どもと積極的にコミュニケーションをするように努めた」「子どもたちの悩みや困り感に寄り添い、関係職員と連携しながら解決に努めた」という当該教員はほぼ100%であり、積極的な支援が行われている。						
目標と実績値		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
少人数教育推進教員人数	目標	—						78人
	実績	69人		66人	65人	59人	63人	
平成26年度事業予定	各学校の実情に応じて、単元ごとや学習のねらいに応じた指導形態の工夫、効果的な指導方法、教員間の連携の仕方などについてさらに検討していく。学校訪問や各種研修会を通して、ねらいや実態に応じたより効果的な指導方法について指導・助言するとともに、当該教員の教育活動の実践力向上を図る。							

事業番号	53	事業名	小規模学校選択制度			担当課	学務課	
計画内容	「自分にあった教育を受けたい」「子どもに適した教育を受けさせたい」という希望に応えるため、また、各学校がより良い教育を実践しようと工夫を凝らし、特色ある学校づくりを進めていく環境をつくるため、通学区域制度を弾力化し、入学先学校を希望できる小規模学校選択制度を実施する。							
	学校選択希望人数	平成20年実績	230人		平成26年目標	230人		
平成25年度実施状況と評価	実施状況	平成26年度市立小学校及び中学校に入学する新1年生全員を対象とする。 1 対象者へ学校紹介パンフレット発送(小学校 約1,600人、中学校 約1,900人) 2 学校公開日設定(10月中、約3週間) ※受入可能校 小学校:浦安小、富岡小、美浜南小、入船北小、明海小 中学校:見明川中、美浜中 3 平成25年度選択制度利用者 小学校 32名、中学校 132名 対象:平成26年度市立小学校及び中学校に入学する新1年生						
	評価	本事業は平成15年度より実施しており、児童・生徒や保護者が抱く、自分に適した教育を受けたい或いは子どもに適した教育を受けさせたいという希望に応えるため、学校選択の機会を拡大することを目的としている。その目的は周知されており、各学校や保護者の理解も得られているため、利用率は毎年安定している。今後の受け入れ学級数については学校ごとの教室数等を勘案しながら決定していく。 また、各学校がよりよい教育を実践しようと工夫を凝らし、特色ある学校づくりを推進していくというねらいも、学校紹介パンフレットの作成や学校公開の実施等を通して浸透してきている。						
目標と実績値		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
学校選択希望人数	目標	—						230人
	実績	230人	196人	182人	148人	234人	164人	
平成26年度事業予定	小規模学校選択制度							

事業番号	54	事業名	キャリア教育の推進			担当課	指導課	
計画内容	児童生徒のしっかりとした勤労観・職業観を形成し、社会の一員としての資質の育成のために、児童・生徒の発達段階に応じた組織的、系統的なキャリア教育を推進しました。市立小・中学校27校に、1名ずつのキャリア教育担当者(主任)を設置し、年間3回のキャリア教育推進委員会を開催し、国の方針の変化を伝達するとともに、キャリア教育の目的、学校の教育活動全体で取り組むための指導計画の作成や環境整備等のための、実践報告を交えた会議を実施しました。また、異校種間や家庭・地域・社会・企業等の関係機関、NPO等との連携が円滑に行われるために、学校支援ボランティアを組織し、積極的な活用を促しました。							
	小学校におけるキャリア教育の実践状況	平成20年実績	17校		平成26年目標	18校		
	中学校におけるキャリア教育の実践状況	平成20年実績	8校		平成26年目標	9校		
平成25年度実施状況と評価	実施状況	26校すべての小中学校で、キャリア教育の取り組みがなされた。各小中学校では、キャリア教育担当教員を対象にキャリア教育推進委員会を3回実施した。 第1回目 平成25年5月10日実施 参加者26名 ○中学生の職場体験、小学生の職場見学を総合的な学習として行う場合の注意点並びにこれらの活動への学校支援ボランティアの活用について伝達した。 ○今年度の取り組みのために作成された各校の全体計画と年間指導計画を持ち寄り、中学校区に分かれ情報交換を行った。 第2回目 平成25年7月29日実施 参加者25名 ○キャリア教育への造詣の深い講師を招へいし、キャリア教育のねらいや実践例、地域や社会、企業等との連携の大切さについて学んだ。 第3回 平成26年2月21日実施 参加者26名 ○今年度の取り組みの振り返りと来年度の取り組みへ向けての情報交換を行った。						
	評価	キャリア教育全体計画はすべての小中学校で作成され、学校でのキャリア教育への理解が図られている。今年度より、ほとんどの小中学校に学校支援ボランティアが配置され、職場体験や地域との交流活動等のコーディネートを行った。これにより、児童生徒の活動の場が広がり、様々な体験活動を通し、基本的な生活習慣や責任を持って役割を果たす力、社会生活上の決まりを守る態度などを身につけることができた。小学校高学年で職場見学やゲストティーチャーを学校へ招聘しての講演会や体験活動、中学校での職場体験が積極的に実施された。また、上級学校調べ・見学を実施し、進路について体験的に学ぶ機会を設けている学校もあった。						
目標と実績値		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
小学校におけるキャリア教育の実践状況	目標	—						18校
	実績	17校		18校	18校	18校	18校	
中学校におけるキャリア教育の実践状況	目標	—						9校
	実績	8校		8校	8校	8校	8校	
平成26年度事業予定	小中連携、小中連携、家庭・地域・社会との連携、それぞれの地域性を踏まえた活動内容や教科等でのキャリア教育の取り組みについて、指導内容、指導計画の工夫改善を検討していく。そのために、学校と地域をつなぐ学校支援コーディネーターの活用を促していく。学校訪問や担当者会議を通し、事例紹介や情報交換を行い、さらに充実を図っていく。また、小・中学校でのキャリア教育への理解が図られ、その取り組みが定着してきたことを受け、年3回実施してきた会議を2回に変更し、担当者以外の教員が参加できる研修会を1回開催する。							

事業番号	55	事業名	スマートコンシューマー育成講座 ・事業番号56「消費生活講座」と統合			担当課	消費生活センター	
計画内容	暮らしにかかわるテーマを取り上げて実施し、消費生活に関するトラブルの未然防止や解決方法について、親子で話し合うきっかけづくりとなる講座を実施します。							
	参加者数	平成20年実績	86人		平成26年目標	150人		
	開催回数	平成20年実績	5回		平成26年目標	6回		
平成25年度実施状況と評価	実施状況	※事業番号56「消費生活講座」と事業を統合したため、平成25年度実施状況及び評価は「消費生活講座」を参照。						
	評価							
目標と実績値		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
参加者数	目標	—						150人
	実績	86人		64人	24人	※56「消費生活講座」に統合		
開催回数	目標	—						6回
	実績	5回		3回	1回	※56「消費生活講座」に統合		
平成26年度事業予定	※事業番号56「消費生活講座」と事業を統合したため、平成26年度事業予定は「消費生活講座」を参照。							

事業番号	56	事業名	消費生活講座(旧:夏休み親子講座) ・事業番号56「夏休み親子講座」と統合				担当課	消費生活センター
計画内容	現在の消費者問題を捉え、暮らしにかかわる身近なテーマを取り上げて消費生活講座を実施し、消費生活に関するトラブルの未然防止や解決方法について、学習する機会を提供していく。							
	参加者数	平成20年実績	25人		平成26年目標	150人		
	開催回数	平成20年実績	1回		平成26年目標	5回		
平成25年度 実施状況と 評価	実施状況	平成25年度は5回実施した。						
	評価	今年度は参加者数が前年度を上回っている。講座内容が現在の消費者問題意識と合っていたものと考えている						
目標と実績値		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
参加者数	目標	—						150人
	実績	25人		120人	111人	73人	123人	
開催回数	目標	—						5回
	実績	1回		4回	5回	4回	5回	
平成26年度事業予定	今後も、市民ニーズに応えながら各地域に出向き実施して行く。							

事業番号	57	事業名	消費生活出前講座				担当課	消費生活センター
計画内容	各公民館や大学などの集まりに、直接消費生活相談員が出向き、消費者トラブルなどのテーマで出前講座を実施することにより、様々な悪質商法やその対処法の知識を身につけてもらい、かしこい消費者を育成します。							
	参加者数	平成20年実績	1,843人		平成26年目標	1,800人		
	開催回数	平成20年実績	20回		平成26年目標	20回		
平成25年度 実施状況と 評価	実施状況	平成25年度は各公民館や明海大学などからの出前講座の要請が多くあった。						
	評価	各公民館で毎年実施している「公民館文化祭」で消費者問題やトラブル等防止対策及びセンターの紹介など啓発コーナーを設け、PRできたことが良かったものと考えている。						
目標と実績値		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
参加者数	目標	—						1,800人
	実績	1,843人		1,591人	1,670人	1392	1,412人	
開催回数	目標	—						20回
	実績	20回		10回	15回	5回	12回	
平成26年度事業予定	今後も開催予定。							

事業番号	58	事業名	消費生活展				担当課	消費生活センター
計画内容	消費生活に関する情報を提供するとともに、身近な問題を取り上げパネルなどの展示により、消費者保護と啓発を図ります。市民まつりの中で実施し、パネル展示、啓発パンフレットの配布、手作り体験コーナーやクイズラリーによる景品の配布を行います。 来場者の50%近くは子どもであることから、手作りコーナーやクイズラリーを実施し、友達同士や親子で楽しみながら、消費生活に対する知識を深める場として開催します。							
	参加者数	平成20年実績	1,129人		平成26年目標	1,500人		
平成25年度 実施状況と 評価	実施状況	今年度の実施は「市民まつり」への出展とし、「消費生活展」への参加者数を1,500人見込んでいた。しかし、雨天であった為に351人と予定を下回った状況であった。						
	評価	雨天で来場者が少ない中、351人の方に啓発が出来たのは、成果であったと考えている。						
目標と実績値		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
参加者数	目標	—						1,500人
	実績	1,129人		1,443人	1,919人	121人	351人	
平成26年度 事業予定	今後も、実施予定							

事業番号	59	事業名	中学3年生・高校3年生等へ啓発リーフレット配布			担当課	消費生活センター	
計画内容	市内の中学3年生・高校3年生全生徒に、悪質商法や携帯電話トラブルの啓発リーフレットを配布します。同時に、若者の相談の現状や出前講座の案内を行い、パンフレットの配布と共に出前講座の実施を推進します。							
	学校数・配布数	平成20年実績	14校 2,347枚		平成26年目標	市内全校		
平成25年度 実施状況と 評価	実施状況	市内の中学校11校、高校4校の新3年生全生徒に消費生活に係るトラブル防止のための啓発リーフレットを配布した。 また、各中学及び高校宛てに出前講座の案内を配布した。						
	評価	これから進学や社会へと出ていく生徒に対する啓発は重要であり、成果があると考えている。						
目標と実績値		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
学校数・配布 数	目標	—						市内全校
	実績	14校 2,347枚		16校 4,315枚	15校 2,762枚	全校 3,051枚	全校 3,009枚	
平成26年度 事業予定	市内の中学3年生及び高校3年生全生徒に配布予定							

(3) 地域での健全育成の推進と家庭・地域教育力の向上

事業番号	60	事業名	【重点】多世代交流事業の実施				担当課	青少年課 保育幼稚園課
計画内容	(青少年課) 子どもが地域社会での様々な活動や体験を学べるよう、年齢や世代を超えた交流事業の実施・活性化の検討に取り組みます。							
	(保育幼稚園課) 健全な社会環境の整備に向け、子どもが地域社会での様々な活動や体験を学べるよう、年齢や世代を超えた交流事業の実施・活性化の検討に取り組みます。							
	実施クラブ数	平成20年実績	5クラブ	平成26年目標	6クラブ			
	事業受け入れ	平成20年実績	実施	平成26年目標	実施			
平成25年度 実施状況と 評価	実施状況	(青少年課) 多世代交流事業をきっかけに、各小学校地区児童育成クラブと地域の老人クラブなどとの交流活動が行われてきたことから、市の事業としてではなく各クラブの行事として実施していくこととしたため、平成24年度から事業を廃止した。						
	評価	(保育幼稚園課) 健全な社会環境の整備に向け、子どもが地域社会での様々な活動や体験を学べるよう、年齢や世代を超えた交流事業の実施・活性化に取り組んでいる。						
	評価	(保育幼稚園課) 公立保育所において、市内小中学校及び高校の社会体験活動の場として提供している。年2回程度実施する。						
目標と実績値		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
実施クラブ数	目標	—						6クラブ
	実績	0		実施	実施	廃止	廃止	
事業受け入れ	目標	—						実施
	実績	実施		実施	実施	実施	実施	
平成26年度 事業予定	(保育幼稚園課) 引き続き多世代交流事業を実施する。 (青少年課) 26年度以降も実施の予定はない。							

事業番号	61	事業名	【重点】地域・学校保健連絡推進部会の開催				担当課	健康増進課
計画内容	子どもの生きる力や情報を選び取る力、自分の意志を伝える力等を育むため、家庭・地域・学校が一体となって取り組むための方向性や内容を検討する「地域・学校保健連絡推進部会」を開催します。							
	開催回数	平成20年実績	2回	平成26年目標	2回			
平成25年度 実施状況と 評価	実施状況	平成24年度以降会議の開催はなし。						
	評価	子どもの健康づくりには、子ども・保護者に関わる部署の横断的な体制で一貫した支援が必要である。「健康うらやす21」2次計画推進の中で再構築を検討。						
目標と実績値		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
開催回数	目標	—						2回
	実績	2回		1回	1回	0回	0回	
平成26年度 事業予定								

事業番号	62	事業名	教育フォーラム、教育講演会の実施	担当課	生涯学習課			
計画内容	未来を担う子どもの教育について、学校・家庭・地域・行政で共に考えるフォーラムや教育講演会を実施します。							
	教育フォーラム開催回数	平成20年実績	1回	平成26年目標	1回			
	教育講演会開催回数	平成20年実績	1回	平成26年目標	—			
平成25年度 実施状況と 評価	実施状況	<p>○日 時 平成25年8月2日(金) 午後2時から4時</p> <p>○場 所 市民プラザWave101 大ホール</p> <p>○テーマ 『絆 生涯学習による人づくり・まちづくり』</p> <p>○参加者数 217人</p> <p>○内 容</p> <p>1. 開会セレモニー Romany(スティルトダンス)を披露</p> <p>2. 第1部 基調講演 演題『学びあい、支えあう地域の絆づくりのために』 講師 笹井 宏益 氏 (国立教育政策研究所 生涯学習政策研究部長)</p> <p>3. 第2部 パネルディスカッション テーマ『市民の力を地域の力へ』～地域の教育力を生かした生涯学習の取り組み～ コーディネーター: 笹井 宏益 氏 パネリスト: 和田 玲子 氏 (うらやす子育てミーティング主宰) 松浦 規子 氏 (美浜中学校支援コーディネーター、社会教育委員) 山崎 勝哉 氏 (ぶらり浦安ガイド代表)</p>						
	評価	定員を上回る参加者があったことやアンケート結果から、学ぶことや地域交流の大切さを感じてもらえた。また、ボランティア活動などによる地域活動や地域参加へのきっかけづくりの機会になったものと考えます。						
目標と実績値		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
教育フォーラム開催回数	目標	—						充実
	実績	1回		—	1回	1回	1回	
教育講演会開催回数	目標	—					廃止	—
	実績	1回		—	—	1回	—	—
平成26年度事業予定	引き続き、地域課題(子育てや高齢化社会への対応等)をテーマに取り上げて、生涯学習フォーラムを年1回開催します。							

事業番号	63	事業名	ブックスタート事業の実施	担当課	中央図書館			
計画内容	出生届受理の際に記念品として絵本を配布し、生後4か月以降にブックスタート絵本講座を実施します。絵本を介して、親と子が心とことばを通わせ、親子の絆を深めるとともに、乳幼児に読書の基礎となる絵本の大切さ、楽しさを伝えることを支援します。							
	延べ参加者数	平成20年実績	879人	平成26年目標	900人			
平成25年度 実施状況と 評価	実施状況	<p>市民課で出生届受理の際に記念品として絵本を配布。その後、健康増進課から各家庭への通知の際に事業の案内をあわせて行い、生後4ヶ月以降の親子を対象に中央図書館でブックスタート絵本講座を実施した。講座では、絵本の与え方や楽しみ方を伝えるとともに簡単なわらべうた遊びも紹介した。</p> <p>平成25年度 ブックスタート絵本講座実施状況 実施回数 48回(毎月第2金曜午後 地域ごとにグループに分け4回実施) 参加人数 649人</p>						
	評価	出生数は平成24年よりはやや増加しましたが、目標値には届いていない。しかし、最近では父親や祖母の参加が増える傾向があり、子どもの周辺にいる大人へに、広く読書の大切さを伝えることが進んでいる。						
目標と実績値		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
延べ参加者数	目標	—						900人
	実績	879人	833人	764人	664人	659人	649人	
平成26年度事業予定	継続して同事業を進めていく。							

事業番号	64	事業名	児童集会事業の実施				担当課	中央図書館																				
計画内容	児童を対象に、「おはなし会」「えほんのじかん」「科学で遊ぼう」「お楽しみ会」などを実施します。また、子どもに関わる大人(保護者、教師、保育者など)を対象に、「絵本のよみきかせ講座」「親子で楽しむ絵本講座」「子どもの本の講座」などの講座、講演会を実施します。																											
	延べ参加者数	平成20年実績	7,730人		平成26年目標	8,000人																						
平成25年度 実施状況と 評価	実施状況	子ども及び、子どもに関わる大人(保護者、教師、保育者など)を対象とした事業を実施した。 平成25年度 児童集会事業実施状況 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>実施回数</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>おはなし会</td> <td>22回</td> <td>137人</td> </tr> <tr> <td>えほんのじかん</td> <td>721回</td> <td>6,494人</td> </tr> <tr> <td>わらべうたの会</td> <td>24回</td> <td>364人</td> </tr> <tr> <td>絵本のよみきかせ講座</td> <td>2回</td> <td>53人</td> </tr> <tr> <td>親子で楽しむ絵本講座</td> <td>6回</td> <td>166人</td> </tr> <tr> <td>としょかんの冬のおたのしみ会</td> <td>2回</td> <td>175人</td> </tr> </tbody> </table> (その他 科学で遊ぼう2回-68人、夏休みおはなし会10回-76人、 県民の日えほんのじかんスペシャル9回-206人、 分館えほんのじかんスペシャル8回-171人、 子どもの本の講座1回-100人、ぬいぐるみおとまり会1回-35人、 図書館まつりえほんのじかん・おはなし会3回-58人、図書館クラブ8回-57人、 冬のおはなし会2回-25名、新春えほんのじかん2回-32名 お父さんの絵本講座1回-4名、としょかんのちいさなおはなし会7回-142名、 春休みえほんのじかん2回-34名) 合計 833 回-8,397人							実施回数	参加人数	おはなし会	22回	137人	えほんのじかん	721回	6,494人	わらべうたの会	24回	364人	絵本のよみきかせ講座	2回	53人	親子で楽しむ絵本講座	6回	166人	としょかんの冬のおたのしみ会	2回	175人
		実施回数	参加人数																									
おはなし会	22回	137人																										
えほんのじかん	721回	6,494人																										
わらべうたの会	24回	364人																										
絵本のよみきかせ講座	2回	53人																										
親子で楽しむ絵本講座	6回	166人																										
としょかんの冬のおたのしみ会	2回	175人																										
評価	平成25年度は、開館30周年記念事業として、定期的な開催事業以外にも「ぬいぐるみおとまり会」や「図書館クラブ」を開催し、多くの市民が参加した。これらの事業は、図書館に来館し、読書に親しむ契機となっている。																											
目標と実績値		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度																				
延べ参加者数	目標	—						8,000人																				
	実績	7,730人	8,472人	7,964人	6,695人	7,798人	8,397人																					
平成26年度 事業予定	継続して同事業を進めていく。																											

事業番号	65	事業名	図書館における児童サービス事業の実施				担当課	中央図書館
計画内容	子どもと本を結びつけること、子どもに関わる大人(保護者、教師、保育者など)に子どもにとっての読書の大切さを伝えることを目的に、図書資料の選定、貸出、紹介や読書相談を行ないます。また、ホームページを活用して、推薦図書の紹介等を行ないます。学校等の類縁機関とも連携を図り、団体貸出や、それぞれの施設に向いての絵本のよみきかせ、ストーリーテリング(おはなし)、ブックトーク(本の紹介)などを実施するとともに、職業体験等の受入を行ない、図書館の利用を促します。子どもと読書に関する研修等の講師派遣も行ないます。							
	児童書貸出冊数	平成20年実績	499,333冊		平成26年目標	500,000冊		
平成25年度 実施状況と 評価	実施状況	平成22年度末で518,428冊を達成したが、東日本大震災以降、震災に伴う休館もあり貸出が一時低下した。現在は回復傾向にあるが、児童数の減少の影響で、まだ震災前の水準には戻っていない。学校等への類縁機関に対しては、図書館からの派遣とともに、保育園・幼稚園の園児の来館利用を促すなど、類縁機関との強化にも努めている。また、読書離れが進みがちな中学生への働きかけの強化として、新中学一年生への利用案内の配布などを行なった。						
	評価	貸出は基本的な業務であり、類縁機関との連携についても継続していく。今までのサービスを強化するとともに、さらにきめ細かい働きかけを、子どもと保護者に対して行なっていく。						
目標と実績値		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
児童書貸出冊数	目標	—						500,000冊
	実績	499,333冊	496,759冊	518,428冊	472,439冊	494,228冊	458,004冊	
平成26年度 事業予定	継続して同事業を進めていく。							

事業番号	66	事業名	郷土博物館における幼児・児童、生徒対象事業の充実				担当課	郷土博物館
計画内容	幼児、児童、生徒対象事業を企画・実施し、子どもが体験を通じ向学心を育むための各種事業の充実を図ります。							
	延参加者数	平成20年実績	16,341人		平成26年目標	20,000人		
平成25年度 実施状況と 評価	実施状況	<p>団体利用(8,312人)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○幼稚園: 博物館展示の見学・昔遊びや、べか舟乗船体験などを通して、博物館に興味を持ち、浦安の文化に親しむ。 ○小学校: 昔遊び・昔の生活体験、海苔すき体験、海苔簀織みなど。 ○中学生: 職場体験への協力など。 <p>一般利用(5,040人)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○昔遊びと生活体験: ベーゴマ、こま、竹馬、お手玉、わらべうた ○体験教室: 勾玉づくり、竹細工教室、貝殻細工教室、お手玉・ねつけづくり教室、郷土料理教室、ぼったら体験、境川乗船体験 など ○季節の行事体験: 七夕飾り、お月見、大掃除、餅つき、正月遊び、豆まき、オオカシケ 						
	評価	合計人数では、昨年より減少したが、子どもチャレンジなど、完全な子ども向け事業の参加者が平成24年の303人より大幅に増え、480人の参加があった事などから、事業によっては増加傾向のものもあるため、逐一見直しをしながら、継続していきたい。						
目標と実績値		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
延参加者数	目標	—						20,000人
	実績	16,341人		17,773人	16,191人	18,170人	13,352人	
平成26年度 事業予定	今後も逐一見直しをしながら、事業を継続していく。							

事業番号	67	事業名	土曜日、長期休み等の乳幼児親子・子ども対象事業の実施	担当課	各公民館
計画内容	各公民館において、土曜日、長期休み等の乳幼児親子・子ども対象事業を企画・実施し、子どもの「生きる力」を育むための各種教室や交流事業を実施します				
	事業数	平成20年実績	66事業	平成26年目標	70事業
平成25年度 実施状況と 評価	高洲公民館	実施状況	①学校完全週5日制に対応した事業件数:5事業63回(4~3月実施分) 高洲ペーゴマ大会(4回)・コーディネーショントレーニング(1回)・小学生クライミング体験会(30回)・クライミング体験会(10回)・クライミング初心者講習会(18回) ②長期休み期間等に対応した事業の実施:19事業33回(4~3月実施分) 夏休み楽しく作文を学ぼう1(1回)・夏休み楽しく作文を学ぼう2(1回)・夏休み クライミングウォールに挑戦!!(4回)・春休み!クライミングに挑戦(2回)・夏休み!ピピップスペシャル(1回)・夏の子ども環境講座1(1回)・夏の子ども環境講座2(1回)・夏の子ども科学講座1(2回)・夏の子ども科学講座2(2回)・エスレにプラネタリウムがやってくる!!(3回)・うちわに絵手紙を描こう!(1回)・夏休みこども手芸教室(1回)・陶芸でオカリナを作ろう(5回)・エスレ高洲の夏のお話~コワ~イお話もあるよ(1回)・エスレ★キッズシアター(2回)・春の子ども環境講座1(1回)・春の子ども環境講座2(1回)・春の子ども科学講座1(1回)・春の子ども科学講座2(1回)・春休みクライミングに挑戦(1回)		
		評価	夏休み期間に実施した事業では、子どもの想像力を養い、達成感を味わうことを目的としたモノづくりの事業を行い、宿題になるものもあったので好評だった。		
	中央公民館	実施状況	①実績件数と見込み件数:20事業33回(実施見込み3事業含む) ②実績内容:サマースクールin中央①(1回)・サマースクールin中央②(1回)・体育の時間を楽しもう(2回)・くるくるくるを学ぼうサイエンスショー「くるくる」(1回)・「手造りソーセージ教室」~豚の命をいただく~(1回)・ロボット開発について学ぶ~お仕事ロボットは大活躍~(2回)・中央公民館お泊り会 in 県民の日(1回)・中央公民館お泊り会 in summer(1回)・「雑誌記者から学ぼう~記者のお仕事~」(1回)・「航空管制官さんから学ぼう~空の安全を守るお仕事~」(2回)・CM制作のお仕事~テレビのお仕事現場編~(3回)・車両基地を見学に行こう2(2回)・「警察官のお仕事~犯罪捜査をしている方から学ぼう~」(1回)・「子どものためのプレゼンテーション講座~自信をグングンつけよう~」(4回)・夏休み子ども映画会(1回)・春休み子ども映画会(1回)・県民の日「浦安まるごと子ども広場」(1回)・体育館夏休み子ども開放(5回)・エコ講座「食の大切さ」エコクッキング(1回)・ピバ!!親子でエコキャンドルづくり(1回)		
		評価	主に、子どもの居場所づくり、また、社会性や表現力などこれから社会に出ていくために必要な事を学ぶ事を目的として開催している。特に夏休みは短時間講座から1日もしくは連続して参加する講座をし、子ども達がより深く交流し学べるよう心がけている。好評を得ているお仕事シリーズも定着してきました。		
	堀江公民館	実施状況	実績件数:16事業22回(4~3月実施分) ①校完全週5日制に対応した事業の実施 実績件数:7件 実績内容:親子自然観察(2回実施:計2回)、 想いを届けるカードづくり(1回)、科学読物と科学あそびの会(1回) リサイクル・環境講座「ふりふり石けん~廃食油でつくる手作り石けん~(1回) 県民の日「親子で体験!発見!!」(1回)、歌と着ぐるみショー(1回) ②長期休み期間に対応した事業の実施 実績件数:9件 実績内容:誰でも作れる紙芝居(2回)、子ども陶芸教室A・B(各1回) 科学実験「光の学習」~きらきら☆ワンダーランド(1回)、 集まれ!アートキッズ(5回)、DIYこども工作教室(1回)、 冬休み書初め教室(2回)、 みんなが集う公民館~防犯・交通安全教室~(1回)、平和映画会(1回)		
		評価	夏休み期間に実施した事業では、子どもの想像力、新たな可能性を引き出せる事業を行えた。		
	富岡公民館	実施状況	①実績件数:20事業70回 ②実施内容・とみおかジュニア囲碁ひろば・親子で遊ぼう富岡広場・ランニング講座「美走塾」・夏休み子ども料理教室・夏休み子ども茶道体験・浦安名物ぼったらづくりに挑戦!・夏休み親子木工教室・夏休み子ども農業体験教室・夏休み子ども平和映画会県民の日富岡公民館子ども広場・お父さんと作ろう!母の日のごちそう・親子料理教室・春休みネイチャークラフト教室・春休み親子モザイクタイル教室・お正月のお雑煮とおせち料理・親子で挑戦!指編み・春休み親子マジック冬休み・冬休み子ども映画会・なかよしコーナー 異学年交流や居場所づくりで、思いやりの気持ち、協力しあう気持ちなどが芽生える。昨年から実施している富岡小学校との協働事業であるランニング講座も定着している。また、今年度は郷土を意識した料理教室や館の畑を利用した子ども農業体験なども実施しました。		
		評価			

平成25年度 実施状況と 評価	美浜公民館	実施状況	①実績件数:17事業19回 ②実施内容:千葉県民の日「うらやすまるごと親子広場」、夏休み子ども折り紙教室、夏休み子ども絵手紙教室、夏休みミサンガ作り教室、夏休み子ども科学講座、子どもグランドゴルフ教室(2回)、夏休み子どもトールペインティング教室、みはま星空の宅配便、影絵劇場で遊ぼう、影絵劇場、夏休み子どもエコ講座、子ども夏祭り、親子でそば打ち体験・冬、初めての電子工作教室、手作りお菓子でバレンタイン、春休み子ども映画会、新学期子ども家庭科教室					
		評価	子どもの想像力、新たな可能性を引き出せる事業を行えた。					
	当代島公民館	実施状況	①実績件数:32事業75回 ②実績内容:当代島軽スポーツクラブ(13回)、夏休み子ども環境講座(1回)、夏休み子ども陶芸教室(4回)、まちあるき探検をしてみよう(1回)、夏休み子ども草木染体験(1回)、夏休み子ども工作教室「貯金箱を作ろう」(1回)、キッズ・HEIWA・ステーション(1回)、子ども科学1・2夏休みSP(2回)、夏休み子ども人形劇(1回)、「ブライダルをコーディネートしてみよう～ケーキ作りから演出まで～」(1回)、当代島公民館に泊まろう!(1回)、消しゴムdeはんこを作ろう(1回)、音楽を楽しもう!北部小学校吹奏楽部コンサート(1回)、「みつろう」ってなあに?～オリジナルみつろうキャンドルを作ろう～(1回)、たこ(和風)作り挑戦!(1回)、冬休み子ども人形劇「ヘンゼルとグレーテル」(1回)、節分の豆まきで「おに」退治!(1回)、星空の宅配便in当代島公民館(1回)、千葉県民の日!当代島公民館で遊んじゃおう(1回)、夏休み平和映画会(1回)、夏休み子ども向け体育館開放(2回)、親子でクッキング「手作り餃子」(1回)、夏休み親子囲碁入門講座(3回)、生け花を体験しよう!ももの節句バージョン(1回)、チチンブイ!おおきな～れ(1回)、親子フットサル体験教室(1回)、春休み子ども科学「化石・ふしぎな石～木の葉の化石探し体験～」(1回)、春休みキッズ将棋王(3回)、子ども企画実行委員(37回)、春休み子ども木工教室「ゲーム盤をつくろう」(1回)、新春!真冬の祭典(1回)					
		評価	いずれも子どもの居場所づくり、また、仲間や指導にあたる大人との関わりの中で社会性を身につけることを主な目的として展開している。当代島軽スポーツクラブは10年目となり定着している。「子ども企画実行委員」は主催事業の企画から運営まで、31回の会議や研修会を実施した。まちあるき探検をしてみよう、当代島公民館に泊まろう!では、防災を視点にマップ作りをしたり、宿泊訓練をしたりした。					
	日の出公民館	実施状況	①実績件数:13事業19回 ②夏のおいしいおはなし会(2回)・夏休み子ども陶芸教室(3回)・夏休み子ども工作教室(1回)・夏休み子ども将棋教室(3回)・<ほん>たんけんクラブ公開講座(1回)・夏休み子ども絵画教室(2回)・夏休み親子事業(1回)・子ども書道講座(1回)・スペシャル夏のおはなし会&ディナー(1回)・夏休み子ども環境講座(1回)・平和映画会(1回)・県民の日子ども事業(1回)・ポークイスクウトと一緒にちつき(1回)					
		評価	夏休み期間に実施した事業では、子どもの想像力、新たな可能性を引き出せる事業を行えた。					
目標と実績値		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
事業数	目標	—						70事業
	実績(7館合計)	66事業	63	86	97	255	105	
	高洲		19	16	40	24	18	
	中央		9	21	15	23	20	
	堀江		16	14	16	21	16	
	富岡		15	17	21	15	20	
	美浜		16	14	16	23	17	
	当代島		7	20	29	25	32	
日の出		18	18	20	22	13		
平成26年度 事業予定	高洲公民館	引き続き、土曜日、長期休み等の乳幼児親子・子ども対象事業の実施していく。						
	中央公民館	平成26年度も、引き続き、土曜日、長期休み等の乳幼児親子・子ども対象事業の実施していきます。さらに、連続講座に力をいれます。						
	堀江公民館	引き続き、子どもの居場所づくりのために、土曜日、長期休み等の乳幼児親子・子ども対象事業の実施していきます。 *10月の半年間は大規模改修工事のため、休館の予定です。						
	富岡公民館	今後も地域での健全育成の推進と家庭・地域教育力の向上のための事業を展開していく。						
	美浜公民館	引き続き、子どもの居場所づくりのために、土曜日、長期休み等の乳幼児親子・子ども対象事業の実施していく。						
	当代島公民館	引き続き、子どもたちの自由な発想を大事にしなが、ともに考え、行動していく事業の実施を行っていく。内容を豊かにしていきたいので、継続事業も含め、70事業は開催したい。						
	日の出公民館	引き続き機会と内容の充実を図っていく。						

事業番号	68	事業名	健全育成、家庭・地域教育力の向上を図る事業の実施	担当課	各公民館
計画内容	地域での健全育成の推進と家庭・地域教育力の向上に向けた役割を持つ施設として、各公民館において健全育成の推進と家庭・地域教育力の向上につながる事業を展開します。				
	事業数	平成20年実績	58事業	平成26年目標	60事業
平成25年度 実施状況と 評価	高洲公民館	実施状況	実績件数：7事業31回(4～3月実施分) 高洲公民館文化祭(1回)・家庭教育講演会(1回)・高洲明海日の出地区合同幼稚園家庭教育学級(12回)・高洲明海日の出地区合同小学校家庭教育学級(14回)・高洲地区子ども体験遊びリビック(1回)・エスレ高洲ニューイヤーコンサート(1回)・公民館で1日遊びながら学ぼう(1回)		
		評価	今後も家庭教育を支援する事業を展開すると同時に、地域の方々との連携を図っていく。		
	中央公民館	実施状況	①実績件数と実施見込み件数：12事業140回 ②実施内容：中央公民館文化祭(年1回)・県民の日「浦安まるごと子ども広場」(1回)・こどもルームin中央(48回)・わくわく体験教室(28回)・浦安小学校子育てミーティング(5回)・東小学校子育てミーティング(11回)・神明幼稚園子育てミーティング(11回)・若草幼稚園子育てミーティング(9回)・うらやす子育てミーティング「～素敵なパパママになろう～」(5回)・うらやす子育てミーティングプレゼント家庭教育講演会(1回)・うらやす子育てミーティング運営チームプレゼント家庭教育講演会「子どもの心のコーチング～子どもに伝えたい3つの力～」(1回)・親子のほっとカフェin猫実(19回)		
		評価	子どもたちの健やかな成長と生きる力を育むため、親としての役割や家庭での子育てについて再確認すること、また、社会状況や子どもの発達段階における課題について、家庭ではどのような教育を行えばよいのか、講義やディスカッションを通して学び得た知識を家庭や地域に反映すること、仕事も子育ても夫婦関係も充実して活き活きと暮らしていくためにまず自分を一人の大人として見つめ直し、自分たちの生活・子育て親育ちについて向き合っていたり機会となった。また、企画・運営に地域の方達に参加していただきより市民ニーズに近い学びを提供する事ができました。週末開催の講座では、未就学児のお子さんには保育、小学生にはキッズ講座をご用意しご家族みんなが公民館で過ごせるような講座にしております。		
	堀江公民館	実施状況	実績件数：18事業132回(4～3月実施分) ・堀江公民館主催事業の実施 実績件数：18件 実施内容：公民館文化祭(2日)、子育て応援パパママ講座(3回) 家庭教育学級2学級(幼稚園13回・小学校13回) おひさまクラブⅠ・Ⅱ特別版(1回)、おひさまクラブⅠ(17回)・Ⅱ(16回) 親と子のずくぼんじょ(11回)、おはなしのへやたけんこ(11回) わくわくキッズ道場(16回)、パパと子クラブ(3回)、わんぱくクラブ(5回) 「光の学習」～きらきら☆ワンダーランド～(1回) 子どものための「春のつどい」(1回) 鬼はそと！春はうち！子ども新春豆まき＆お茶会(1回) 県民の日「親子で体験！発見！！」(1回) みんなが集う公民館～考作(考えて作る)ひろば～(16回) 堀江公民館の「布の絵本ボランティア」体験会(1回)		
		評価	異学年交流や、異年齢交流の居場所づくりとして今後も積極的に開催していきたい。		
	富岡公民館	実施状況	①実績件数：9事業82回 ②実施内容：富岡公民館文化祭(年1回)・とみおかジュニア囲碁ひろば(通年)・ランニング講座「美走塾」・県民の日子ども広場・家庭教育学級(小学校1クラス・幼稚園1クラス)・うらやす子ども俳句大会・親子で挑戦！指編み・春休み親子マジック教室		
		評価	概ね目標を達成している。		

平成25年度 実施状況と 評価	美浜公民館	実施状況	実績件数: 8事業48回 美浜公民館文化祭(1回)、入船南・美浜南・美浜北合同幼稚園家庭教育学級(12回)、美浜南・美浜北・高洲北合同小学校家庭教育学級(11回)、大きな声でたのしく音どく(11回)、美浜子どもアートクラブ(5回)、美浜子どもアートクラブⅡ(5回)、千葉県民の日「うらやすまるごと親子広場」(1回)、子ども夏祭り(1回)、影絵劇場(1回)					
		評価	異学年交流や、異年齢交流の居場所づくりとして今後も積極的に開催していきたい。					
	当代島公民館	実施状況	実績件数: 17事業428回 実施内容: 公民館文化祭(年1回)、体育館一般開放(毎月2回、)夏休み子ども向け体育館開放(2回)、つゆどき親子向け体育館開放(年4回)、芝生広場の開放(通年)、北部小学校子育てミーティング(10回)、青葉・北部幼稚園子育てミーティング(12回)、千葉県民の日! 当代島公民館で遊んじゃおう(1回)、プライダルをコーディネートしてみよう~ケーキづくりから演出まで~(1回)、親子フットサル体験教室(1回)、新春! 真冬の祭典(1回)、音楽を楽しもう! 北部小学校吹奏楽コンサート(1回)、親子でクッキング「手作り餃子」(1回)、節分の豆まきで「おに」退治!(1回)、当代島公民館に泊まろう!(1回)、まちあるき体験をしてみよう(1回)、こども企画実行委員(37回)					
		評価	体育館一般開放は、自由に体を動かす機会とすると同時に、スポーツインストラクターを配置することにより、遊びながらルールや道具の扱い方も指導していただいている。24年度からは、夏休み期間にも体育館開放日を設け、夏休みの居場所作りもしている。平成17年度からは、梅雨の時期に乳幼児と保護者を対象に体育館を開放している。家庭教育学級では、講師による家庭教育に即した内容の講義を開催するなど年間計画により展開している。新春! 真冬の祭典など、地域や子ども会を巻き込み開催している。					
	日の出公民館	実施状況	実績事業数: 7事業77回 実施内容: 家庭教育学級(小学校8回・中学校15回)、幼稚園家庭教育講座(9回)・お父さん出番ですよ! ~親子deわくわくパン作り(1回)・お父さん出番ですよ! 子どもと一緒に遊ぼう(3回)・乳幼児家庭教育講座 ~ゆったり子育てのツボ~(7回)・すくすくクラブ(大きい子組、小さい子組)(2事業、34回)					
		評価	異学年交流や、異年齢交流の居場所づくりとして今後も積極的に開催していきたい。					
目標と実績値		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
事業数	目標	—						60事業
	実績(7館合計)	58事業	70	56	66	159	64	
	高洲			2	5	4	7	
	中央		9	11	11	15	12	
	堀江		16	14	16	23	18	
	富岡		8	8	8	13	9	
	美浜		16	14	16	23	8	
	当代島		21	9	15	15	17	
	日の出		19	12	12	14	7	
平成26年度 事業予定	高洲公民館	引き続き、健全育成、家庭・地域教育力の向上を図る事業を実施していく。						
	中央公民館	平成26年度は、さらに多くの地域の方に参加していただき、より市民ニーズにそった、健全育成、家庭・地域教育力の向上を図る事業を実施していきます。						
	堀江公民館	引き続き、健全育成、家庭・地域教育力の向上を図る事業を実施していきます。 * 10月の半年間は大規模改修工事のため、休館の予定です。						
	富岡公民館	25年度と同様						
	美浜公民館	引き続き、健全育成、家庭・地域教育力の向上を図る事業を実施していく。						
	当代島公民館	これまでの主催事業に加え、地域団体など指導や協力を依頼するなど、地域と子どもたちを結びつける事業を計画していきたい。						
	日の出公民館	引き続き、健全育成、家庭・地域教育力の向上を図る事業を実施していきます。						

事業番号	69	事業名	子ども映画会開催事業	担当課	中央図書館 (視聴覚ライブラリー)			
計画内容	子どもに質の良い映画を観る機会を増やすために、月2回(定員100人、年24回)、子ども映画会を実施しています。引き続き、ポスターやチラシなどを作成し教育機関などに周知を行い、来場者の増加を目指します。							
	延参加者数	平成20年実績	1,879人	平成26年目標	2,000人			
平成25年度 実施状況と 評価	実施状況	開催内容:子ども映画会 毎月第2・4土曜日(年24回) 参加対象:小学生以下の子ども及びその保護者 参加者実績:1,463人						
	評価	視聴覚教材に親しみを持ってもらえるように、親子で作品を鑑賞することでコミュニケーションが図れ、「心の教育の充実」や「豊かな心を育む」ことができる。25年度は市の行事や悪天候により、参加者が減少している。今後も、広報等への周知をし、参加者の増加に努めたい。						
目標と実績値		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
延参加者数	目標	—						2,000人
	実績	1,879人	1,989人	1,819人	1,582人	1,557人	1,463人	
平成26年度 事業予定	平成25年度で視聴覚ライブラリーが廃止となり、事業は図書館が引き継ぐ。							

事業番号	70	事業名	青少年相談員による健全育成活動	担当課	青少年課			
計画内容	青少年相談員の活動を通じて、自主事業だけに留まらず、市における青少年健全育成活動における地域の担い手として活躍の場を広げていきます。							
	延参加者数	平成20年実績	1,859人	平成26年目標	1,900人			
平成25年度 実施状況と 評価	実施状況	青少年健全育成事業として少年親善スポーツ大会ドッジボール(6月)、夏のキャンプ(7月)、ブラックシアター発表会(10月)、ナイトキャンプ(2月)等を実施。 また、相談員の研修として一日研修(ドッジボール)や学習会(ヘルスバレーボール)も実施している。 平成25年より18期青少年相談員としての活動がスタートし、相談員の積極的な事業参加がみられた。						
	評価	参加者の募集方法や事業運営に関して、事業のフィードバックを行い、参加者のニーズを把握しながら事業の改善を図り、新たな意見を取り入れている。						
目標と実績値		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
延参加者数	目標	—						1,900人
	実績	1,859人		1,344人	1,632人	1,943人	1,176人	
平成26年度 事業予定	4月たけのこ掘り、6月少年親善スポーツ大会(ドッジボール)、7月夏のキャンプ 10月ブラックシアター発表会、2月ナイトキャンプ、3月頃体験学習を実施予定							

事業番号	71	事業名	青少年問題協議会の設置・開催			担当課	青少年課	
計画内容	青少年の健全育成を図るための協議会について、新たな委員の補充を行い、市の青少年施策を効果的に実行できるような体制づくりを行います。							
	開催回数	平成20年実績	1回		平成26年目標	1回		
平成25年度 実施状況と 評価	実施状況	<p>青少年の現状について関係機関との連絡調整を図るため会議を開催した。</p> <p>開催日 平成26年1月30日(木)</p> <p>内容 平成25年度浦安市青少年センター補導・相談状況について 平成25年度浦安市における少年の犯罪状況について 学生防犯委員会V5活動事例紹介 いじめ防止対策推進法とその対応について 子どもたちのの休日における活動の実態について</p>						
	評価	青少年の現状について関係機関との意見や情報交換等を通じて、青少年への取り組みについて共通理解を図ることができた。						
目標と実績値		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
開催回数	目標	—						1回
	実績	1回		1回	1回	1回	1回	
平成26年度 事業予定	年1回開催予定							

事業番号	72	事業名	少年の広場の充実			担当課	青少年課	
計画内容	市内において野外体験活動が行える唯一の場所である少年の広場について、今後も利用しやすい環境を整備・改善しながら、青少年の健全育成活動を促進していきます。							
	延利用者数	平成20年実績	4,064人		平成26年目標	4,300人		
平成25年度 実施状況と 評価	実施状況	<p>青少年健全育成団体がより利用しやすくするため、少年の広場を整備しながら運営を行っている。</p> <p>また、下記自主事業を実施し、少年の広場利用促進等を図っている。</p> <p>アウトドアクッキング 日時:8月23日(金)午前9時～午後1時 参加:小学4～6年生21名 内容:ナンとカレー作り、薪割、火おこし等</p>						
	評価	施設については団体の利用に支障がないように整備されている。定期利用団体が確保できている。						
目標と実績値		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
延利用者数	目標	—						4,300人
	実績	4,064人		3,360人	4,697人	3,436人	3,355人	
平成26年度 事業予定	少年の広場を適正に管理運営しながら、自主事業を実施していく。							

事業番号	73	事業名	【実施】放課後異年齢児交流促進事業			担当課	青少年課	
計画内容	小学校における余裕教室等において実施する放課後異年齢児交流促進事業について、現状を継続しながら内容に工夫を凝らし、子どもにとって安心して安全な遊び場としての機能の向上を図っていきます。							
	実施校数	平成20年実績	5校		平成26年目標	拡大		
	利用者数	平成20年実績	49,988人		平成26年目標	55,000人		
平成25年度 実施状況と 評価	実施状況	<p>市内5小学校区において、学校施設等を利用して「遊び場」を確保し、異年齢児間の交流やスポーツ、書道などの学習活動、各種工作などの体験を通じて、児童の健全な育成を図っている。</p> <p>平成26年3月末現在 市内5小学校にて実施(東小、南小、入船北小、日の出小、明海小) 述べ利用者数 43,299人</p>						
	評価	日常的な遊びだけでなく、地域の公民館やPTAの協力をいただき、地域と連携した事業の実施を図ることができた。						
目標と実績値		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
実施校数	目標	—						拡大
	実績	5校		5校	5校	5校	5校	
利用者数	目標	—						55,000人
	実績	49,988人		56,766人	47,246人	44,611人	43,229人	
平成26年度 事業予定	引き続き、学校施設等を利用して「遊び場」を確保し、異年齢児間の交流やスポーツ、書道などの学習活動、各種工作などの体験を通じて、児童の健全な育成を図っていくとともに、地域と連携した事業の推進を図りながら、地域の実情に合わせた活動を実施していく。							

(4) 地域で子どもが健全に育つ環境対策の推進

事業番号	74	事業名	薬物乱用防止等対策の推進			担当課	保健体育安全課	
計画内容	薬物使用及び喫煙の健康に及ぼす影響についての知識を学ぶ機会を設けます。							
	防止教室(小学校)	平成20年実績	8校		平成26年目標	18校		
	防止教室(中学校)	平成20年実績	2校		平成26年目標	9校		
平成25年度 実施状況と 評価	実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の保健教育の一環として、薬物乱用防止教育を実施している。 ・体育(保健領域)科や保健体育科での保健学習以外に、特別活動や総合学習の時間に学校保健委員会として薬物乱用防止教室を開催し、薬物乱用や喫煙が健康に及ぼす影響について指導している。 ・学校薬剤師、浦安警察、浦安ライオンズクラブ等の外部講師を活用することで、児童生徒へ専門的な知識理解と、薬物乱用防止の意識向上を図ることができた。 <p>平成26年3月末現在実績値 薬物乱用防止教室等実施校 小学校 16校 中学校 6校</p>						
	評価	薬物乱用防止教室については、小・中学校あわせて平成20年度には10校の実施であったが、平成22年度以降小・中学校ともに増加している。平成25年度については薬物乱用防止教室を実施した14校(53.8%)を含め、保健学習で薬物乱用防止に取り組んだのは25校(96.1%)であり、薬物乱用防止に対する意識向上を図ることができた。						
目標と実績値		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
防止教室(小学校)	目標	—						18校
	実績	8校		13校	16校	18校	16校	
防止教室(中学校)	目標	—						9校
	実績	2校		3校	4校	6校	6校	
平成26年度 事業予定	引き続き薬物乱用防止教育の充実に向け、薬物乱用防止に関する研修会を開催し、教職員の意識向上とともに、各学校における薬物乱用防止教室開催の定着及び充実化を図る。							

事業番号	75	事業名	販売業者に対する対面販売の呼びかけ実施			担当課	青少年センター	
計画内容	未成年者にタバコやお酒を売らないよう、販売業者に対する対面販売の呼びかけを実施します。							
	啓発	平成20年実績	実施		平成26年目標	継続		
平成25年度 実施状況と 評価	実施状況	青少年補導員は、中学校区ごとに月2回程度実施する地区パトロールにおいて、定期的にコンビニエンスストア等の販売業者を訪れ情報交換に努めるとともに、未成年に対して酒・タバコ・有害図書等を販売しないよう、年齢確認の徹底や有害図書等の適正陳列について協力を依頼し、協力関係を構築している。						
	評価	こうした活動により、販売業者には年齢確認の徹底や有害図書等の適正陳列について対応していただいている。						
目標と実績値		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
啓発	目標	—						継続
	実績	実施		未実施	実施	実施	実施	
平成26年度 事業予定	引き続き、協力を求めていく。							

事業番号	76	事業名	青少年補導員による地域パトロールの実施	担当課	青少年センター			
計画内容	教育委員会が委嘱した青少年補導員と青少年センターが協働して地域パトロールを実施し、青少年に声をかけ、非行防止を図ります。							
	実施回数	平成20年実績	431回	平成26年目標	450回			
平成25年度 実施状況と 評価	実施状況	<p>教育委員会が委嘱した青少年補導員と青少年センター職員が協働して街頭補導を実施し、青少年に「愛のひと声」をかけ、非行防止及び健全育成に努めました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●中央パトロール:59回 ⇒ 午前・午後・薄暮・夜間の4つの時間帯に、市内全地域を対象として青少年補導員及び青少年センター職員が実施する街頭補導 ●地区パトロール:160回 ⇒ 中学校区ごとに、青少年補導員が地域の実態に合わせてきめ細く実施する街頭補導 ●特別パトロール:12回 ⇒ 千葉県青少年補導員連絡協議会年間計画に基づく県下一斉合同パトロール、県下一斉広域列車パトロールのほか、市の行事である花火大会、盆踊り大会等に合わせて青少年補導員及び青少年センター職員が実施する街頭補導 ●臨時パトロール:1回 ⇒ 青少年の安全にかかわる事件・事故(痴漢・暴行、交通死亡事故等)の発生に伴い臨時に青少年補導員及び青少年センター職員が実施する街頭補導 ●職員パトロール:219回 ⇒ 児童・生徒の下校時や学校行事(運動会等)開催時、また市民からの情報提供等により青少年センター職員が実施する街頭補導 						
	評価	雨天による中止を除いて予定した街頭補導を定期的 to 実施し、青少年の非行防止及び健全育成の推進に資することができた。						
目標と実績値		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
実施回数	目標	—						450回
	実績	431回		245回	448回	495回	451回	
平成26年度 事業予定	引き続き、市内の学校や警察との連携を図りながら、問題行動の多い時間帯、場所に重点を置いた街頭補導活動等を推進していく。 また、青少年補導員は主に中学校区を活動単位としており、(仮称)第9中学校の開校により高洲中ブロックを平成27年度より設立することから、学校やPTA等に対し青少年補導員の委嘱について事前に協力を要請していく。							

事業番号	77	事業名	地域パトロールでの注意喚起、啓発活動の充実			担当課	防犯課	
計画内容	地域パトロールでの注意喚起、啓発活動により、子どもが犯罪に巻き込まれることを防ぐ活動を展開します。							
	キャンペーン実施回数	平成20年実績	4回		平成26年目標	6回		
	防犯教室開催回数	平成20年実績	46回		平成26年目標	92回		
	防犯講習会講演会	平成20年実績	20回		平成26年目標	40回		
	連れ去り防止教室	平成20年実績	34回		平成26年目標	40回		
平成25年度 実施状況と 評価	実施状況	<p>7月と12月に子どもの見守りや空き巣、ひったくりなどの刑法犯罪の抑止を目的とした駅前防犯キャンペーンと市内一斉防犯パトロールを防犯協会、警察署並びに関係機関と協力し実施した。</p> <p>青色回転灯を装備した防犯パトカー(委託)による市内巡回において、児童の登下校時刻には通学路等を中心に巡回させ、児童の安全確保を行った。</p> <p>また、毎学期始めの児童登校時刻に合わせ、市が管理する防犯パトカー(防犯課)による通学路等の巡回パトロールを併せて実施し児童の安全確保を行った。</p> <p>防犯支部長をはじめ防犯関係者や市民向けに防犯講演会を開催、また自治会や各種団体を対象に、防犯講話等を実施した。</p>						
	評価	<p>子育て支援総合計画に掲げる事業については、浦安市防犯計画の目標とする、「市民が安心して生活することができる地域社会の実現」につながることから、浦安市防犯計画の中で市の役割と定めている①情報の発信、②自主防犯活動の支援、③児童の安全対策などの実施内容はおおむね評価できる。</p>						
目標と実績値		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
キャンペーン 実施回数	目標	—						6回
	実績	4回		2回	3回	4回	4回	
防犯教室開 催回数	目標	—						92回
	実績	46回		※95移動防犯活動事業へ移行				
防犯講習会 講演会	目標	—						40回
	実績	20回		17回	7回	8回	14回	
連れ去り防 止教室	目標	—						40回
	実績	34回		※95移動防犯活動事業へ移行				
平成26年度 事業予定	引き続き実施する。							